

編集後記

本号ではエレクトリックコマース（EC）関連の論文を2件掲載した。

人間は金、銀、宝石等、不滅の希少物質による貨幣を考案して以来、貨幣の交換財としての利便性は認めながらも、貨幣という商品の持つ投機性を疎ましく感じ、常に貨幣の呪縛から逃れたいと感じてきたと聞く。ECの現実化に伴い、貨幣は確かにその実体を消そうとしているが、貨幣は目に見えない「取引情報」に姿を変え、個人情報や売買情報等の信用度だけがチェックされることにより、ますます経済システムが

人間という有機的存在から遊離していくという批判もある。

しかし、ECが現実化した実生活を考えれば、電子モールのショッピングを自由に楽しむことができるし、消費税のおかげでいつもポケットを膨らませてしまう小銭の憂鬱感からも解放される。便利この上ない限りである。

この上願わくば、平成の1000円亭主、200x年のワンチャージ亭主と言われたいよう、EC実現を機に、平均的サラリーマン亭主像から解き放されたい、と思うのは編集子だけだろうか？
(T.M.)

【注】

当社は、4月1日付で組織変更を行いました。論文執筆者の所属は旧名称で表記してあります。

アンリツテクニカル編集委員会

編集委員長 / 大石 迪夫

編集副委員長 / 永井 治男

編集事務局 / 和田 治千

笹尾 紘一

編集委員 / 榎原 茂

石積 清博

庄司 耕治

野村 稔

鷲見 孝則

中野 好典

高橋 福幸

飯島 靖樹

小林 貞夫

栗本 猛男

戸田 博道

小島 利治

増山 恒美

森 秀夫

篠原 八郎

アンリツテクニカル

77

1999年4月30日 発行（年2回発行 非売品）

発行人 大石 迪夫

発行所 アンリツ株式会社

〒106-8570 東京都港区南麻布五丁目10番27号

TEL (03) 3446-1111

1999年4月29日 印刷

印刷所 株式会社 文祥堂

〒108-0073 東京都港区三田五丁目3番7号

アンリツ株式会社 1999 無断転載を禁じます。

問合せ先 アンリツテクニカル編集事務局

〒243-8555 神奈川県厚木市恩名1800番地

アンリツ株式会社 技術本部共通技術部

TEL (0462) 96-6522